

長根だより

令和8年6月15日

6月号

長根小 学校通信

【校訓】 強く 明るく よく励む

カラフルな出会いの中で

瀬戸市立長根小学校長 三宅 勝之

今年度、本校では「カラフル」を合言葉に、一人一人のよさや違いを大切にしながら学びを深めていくことを大切にしています。

その中では、子どもたちが学びを広げ、さまざまな人と関わる機会が多くあります。

例えば、2年生では地域の「野菜名人」の方に教えていただきながら、野菜の育て方を学んでいます。苗の植え方や間引きの仕方を一緒に行う中で、長年の経験の中で培われてきた知恵や工夫に触れ、体験を通して学びを深めています。

また、6月16日には相撲教室を予定しており、力士の方と一緒にしこを踏んだり、実際に相撲を取ったりする活動をします。普段の教室では得られない体験をすることで、新しい感じ方や考え方に出会い、子どもたちの中に新たな「色」が加わっていくと考えています。

さらに、町たんけんでは公民館やふれあいセンター「連」、寺や神社を訪問し、地域の方のお話を聞いたり、一緒に活動させていただいたりする中で、自分たちの住む地域への理解を深めました。さまざまな立場の方と関わることで、多様な考え方や生き方に触れ、子どもたちの中に新しい「色」が広がっていく学びとなっています。

このように、さまざまな人と関わる経験は、子どもたちにとって大きな学びの機会となります。

それぞれの人がもっている考え方や技、感じ方に触れることで、子どもたちは「こんな考え方もあるんだ」「こういうやり方もあるんだ」と新しい視点を得ていきます。それは、自分の中に新しい「色」を増やしていくことにつながります。

たくさんの人と出会い、多くの経験を重ね、子どもたちは自分の考えをより豊かに表現できるようになっていきます。そして、友達の考えも大切にしながら、よりよい関係をつくっていく力も育っていきます。

これからも、本校では地域や保護者の皆さまと連携しながら、多様な人との関わりを通して、子どもたち一人一人のカラフルな成長を支えてまいります。引き続き、温かく見守り支えていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。